

# 拓たる 西別院だより

## 謹 賀 新 年



平成14年度親鸞聖人報恩講 満日中

### 別院年末年始の行事と催し

- 法務納め 12月28日(土)
- 除夜会 12月31日(火)15時より 除夜の鐘 23時50分
- 元旦会 1月 1日(水) 6時30分 引き続き御流盃の儀
- 法務始め 1月 7日(火)
- 宗祖御祥月御命日法要 1月15日(火)・16日(水)13時30分
- 新年交礼会 1月16日(木)16時 場所 別院会館ホール 会費 2千円

1月10日までに別院へ電話でお申し込み下さい。TEL 22-0744

12月29日(日)～1月6日(月)まで月忌参りをお休みさせていただきます。

# ご本堂御修復へ向けて



輪 番 片 山 晃 英

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。  
日頃より御別院の護持には各別のご配慮を頂いておりますこと厚く御礼申し上げます。

かねてより当別院の最大の懸案でありました、当別院ご本堂御修復へ向けての第一歩を踏み出させて頂きました。

日本の経済情勢は、長期にわたり低迷を続けており、米国における同時多発テロ事件の発生を契機に世界経済が、更に物価におけるデフレの進行と相まって国民の生活そのものが不況にあえいでいるといえます。

この経済情勢のもとではありますが、現在の本堂は、道内最大級の木造建築の一つとして、大正元年十一月に竣工以来、九十年の長きわたる風雪に耐え、また応急修理のみで今日に至っております。現在の経済情勢を鑑みての修復の先送りは不可能に近いほど傷みが進んでいる現状で、少しでも早い御修復が望まれます。すなわち、本堂背面側が傾斜地になっており地盤が高く、地下水が本

堂基壇部分に流れて来て、それが原因で基礎部分が弱くなり、柱の傾きや床の沈下が生じております。また屋根も雪害により毎年数十枚の瓦が落下し、それに伴い雨漏りによる腐食が進み、それが垂木や小屋組にも及んで大変危険な状態であります。鐘楼堂も老朽化が著しく、屋根瓦が破損し雨漏りが発生している現状であります。

現本堂は、私たちのご先祖の方々が心血を注ぎ「いのち」をかけて、阿弥陀如来様のみ教え（お念仏のみ教え）を何とか子や孫に伝えんがために、身命を顧みず、私たちに示して下さった血と汗の結晶であります。

歳月は九十年を経過しましたが、九十年前の先祖の御遺志を受け継いで、今度は、今を生きている二十一世初頭の私たちが将来の私達の子々孫々に「こころのふるさと・依りどころ」として法要、儀式、ご法座を心静かにお勤めやお聴聞が出来る環境を整え、伝えなければならぬ順番であります。この順番にご協賛を頂いた全ての方々を、長く・廣く顕彰のご答礼としてこれを伝える方針で御座います。

創建以来、初めての本格的な修復工事でございますので、どうぞ意のあるところをおくみ取り頂き、何卒この平成大修復事業に一人の洩れもなくご協賛ご進納頂きますよう全門信徒の皆様には伏してお願ひ申し上げます。

向寒の砌、ご身体にはご自身ご自愛を念じ上げらる次第で御座います。

合掌

## ガスカウト 募集!

何でも話しあえる友達をつくらう。

活動/毎月1回 土曜日 午後2時~4時

内容/文化しせつの見学、お泊り会。

小学校2年生から5年生の男子、女子を大募集!ぜひ連絡下さい。

TEL 22-0744 担当 温井、村田

## 仏教青年会 会員大募集!

- 活動内容/文化活動、ボランティア  
月1回例会、各種レクリエーション  
(ボーリング、カラオケ、スキー等)  
10代、20代の男女を待っています。  
ぜひ気軽によってください。

連絡 TEL 22-0744  
担当 温井、村田



# 別院フォトクラブ

報恩講編



次回もお楽しみに。

全日本葬祭業協同組合連合会北海道葬祭業協同組合会員  
社団法人全国霊柩自動車協会北海道支部連合会札幌支部

安心と信頼 <sup>イフ</sup>if 共済会取扱店

**24時間営業**

## 小樽典礼株式会社

小樽市稲穂3丁目4番1号

TEL (代) 27-1801 ・ FAX 27-1804

寿司・仕出し・お料理

小樽の味

## まちの寿司

小樽市花園1丁目1番4号

TEL 0134 (25) 3430

別院門信徒物故者（平成13年11月下旬～平成14年11月10日現在）

### 本堂平成大修復について（御懇志のお願い）

本願寺小樽別院本堂は、私たちの先人たちの熱い思いとご尽力によって大正元年に建立されました。このたびの本願寺小樽別院本堂平成大修復は、大正・昭和の九十年もの間、風雪に耐えたご本堂を創建当時のまま正確に復元し、私たちの「心のふるさと・よりどころ」として、子や孫に伝え残そうとするものであります。百年の大計である当事業計画を完遂するため、皆様の温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、次回号より御本堂懇志を完納していただいた皆様のご芳名を記載させていただきます旨、何卒ご了承下さい。

**おつとめ  
しま専科!**

**只今、会員さん増殖中!!** 伝染するよ

対 象 / どなたでもどうぞ。  
費 用 / 特に必要なし!  
日 時 / 月2回の火曜日午後2時  
お問い合せ / 今すぐ別院の磯村、村田まで...

謹賀新年

本願寺小樽別院

ご案内

お 農 朝

毎日 午前6時30分

常例布教

毎月7日～11日 午後1時30分  
13日～16日 午後1時30分

仏教青年会

毎月1回 午後7時30分

仏教婦人会

毎月15日 正午（おときあり）

仏教壮年会

毎月6日 午後7時

おつとめしま専科!

毎月2回（火曜日） 午後2時

ボーイスカウト

毎月1回（土曜日） 午後2時

日曜仏教講座

毎月1回（第3日曜日）  
午前9時30分

十 九 日 講

毎月19日 正午（おときあり）

各説教所の案内

- 奥沢説教所  
樹心会 5日 午後7時  
唯信講 10日 正午
- 若竹説教所  
彰心会 7日 午後7時
- 緑説教所  
無量講 9日 午後6時
- 新光説教所  
法友会 13日 午後6時

|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             |                     |
|-----------|-----------|-------------|---------------------------------|------------------|----------------|-------------|------------------|------------------|-------------|-------------|---------------------|
| 書記        | 書記        | 承仕          | 承仕                              | 承仕               | 参勤             | 参勤          | 参勤               | 副輪番              | 副輪番         | 輪番          | 双葉高校理事長<br>小樽幼稚園々々長 |
| 渡部 恵      | 相馬 早苗     | 猪口 大悟       | 村田 法道                           | 若竹説教所主任<br>温井 卓生 | 緑説教所主任<br>梶 純信 | 磯村 真一       | 新光説教所主任<br>村上 隆昌 | 奥沢説教所主任<br>武藤 三孝 | 西川 達恵       | 片山 晃英       |                     |
| 岡本智恵子     | 宮本 英子     | 辻井 聡克       | 仏教青年会々々長<br>若竹保育所職員<br>所長 青柳 順子 | 別院総代 猪田 格一       | 総代 杉本 守巧       | 総代 福島 正紘    | 総代 宮本 英子         | 総代 竹田 栄治         | 総代 北川 紋二    | 総代 高橋 米蔵    | 調理師 本郷 昶子           |
| 保育士 谷藤久美子 | 保育士 嵯峨 久世 | 主任保育士 金山 和枝 | 主任保育士 青柳 順子                     | 臨時総代 猪田 格一       | 臨時用務員 真鍋 智子    | 臨時用務員 伊藤 淳介 | バス運転手 澤田 修二      | 臨時教諭 古川千賀子       | 教諭 藤井 亜季    | 教諭 吉岡のぞみ    | 主任 村田 真里            |
| 保育士 下山 由果 | 保育士 若杉 倫子 | 保育士 小田桐景子   | 保育士 栗原 恭子                       | 園長 高柳 廣章         | 園長 高柳 廣章       | 臨時用務員 川口美由紀 | 臨時用務員 田中 敬子      | 臨時用務員 中田美津江      | 臨時用務員 大野美穂子 | 臨時用務員 厚谷 弘子 | 保育士 義川 潔美           |
|           |           |             |                                 | 臨時用務員 長南 文子      | 臨時用務員 鈴木 雅恵    | 臨時用務員 柿澤 里和 | 臨時用務員 小笠原典子      | 臨時用務員 小林由貴子      | 臨時用務員 齊藤智恵子 | 臨時用務員 増田 知江 | 保育士 赤坂加奈子           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 知本 美保           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 工藤 里江           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 野田 美樹           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 五十嵐 恵           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 石上 恵理           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 赤坂加奈子           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 五十嵐 恵           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 石上 恵理           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 赤坂加奈子           |
|           |           |             |                                 |                  |                |             |                  |                  |             |             | 保育士 知本 美保           |



●3分間の心のともしび

小樽別院 **テレホン法話**

24時間いつでもどうぞ

**TEL 27-1616**

# 十人十声

## ●今を大切に生きる

西川 達恵



坂本九さんが歌っていた懐かしい曲の替え歌で「明日があるさ 明日があるさ 明日があるさ 若い僕には 夢がある つかきつと つかきつと わかってくだらう 明日がある 明日がある 明日があるさ」という歌が大流行して映画にもなっています。自分自身の日暮らしを振り返っていても、イヤな事・辛い事はついつい、今解決しなくても「明日があるさ」と今を逃れようとする心が働き、今日しなければならぬ事、今しなければならぬ事を明日に回す生き方をしています。昨年十月に全道高校弁論大会が余市町で開かれ、その大会の記事が北海道新聞に載っていました。ある生徒の弁論で「祖母の誕生日に『おめでどう』を伝えなかつた。二日後に祖母は死んだ。明日言えはいいやと思つたことを後悔している。『今日は明日の単なる前の日ではない。今日を精いっぱい生きることが明日につながる』という弁論があったことを知り、私自身これには考えさせられました。本願寺八代目の蓮如上人は「仏法には明日と申すことあるまじく候ふ」と言われました。先に紹介した歌のように、明日に夢や希望をもつて生きることも大切ですが、

仏法を聴かせていただくと、明日よりも「今を大切に生きる」ということを教えられます。

## ●秋の空

村上 隆昌



秋は、ことに空の美しさが感じられる季節です。「天高く馬肥ゆる秋」などという表現は、若い人にはピンとこないかもしれません。

秋の空といえば、夜空に輝く星の美しさも忘れることは出来ません。少し肌寒さを覚える雲一つない夜空に満天の星を仰ぐ時、日常は気づかない何か大きな世界が動いているのを感じさせられます。星空を見ていることは、実は自分の心を見るのと同じなのではないだろうか。雲にさえぎられると、この無数の星も見えぬように、心のくもりのために私たちは見えるものも見えないのではなからうか、と思います。ガンジス河の砂や塵の数ほどに数限りなくおられる十方世界の仏たちは、私たちがありとあらゆる善行を積んでも仏になれるほどの大きな善行とはならないと、これを退けられています。そして、念仏は、阿彌陀仏が必ず助けるぞとよびかけてくださっている名号であるから、その人間のはからいや思いを超えた真実をただ信ぜよと、すべての諸仏はひとしくすすめてくださっています。

親鸞聖人が明らかにしてくださっている、十方の諸仏が阿彌陀仏を讃歎されている様子は、なぜか秋の夜の星と重なり、その無数の星の輝きが諸仏の声と重なって響いてくるように思われます。

## ●仏様が見ている

梶 純信



お寺に育ったせいでしょうか。子供の頃よく母親から「仏様が見てるよ」と叱られていました。

私たちはどれだけ仏様の目を意識して生活しているでしょうか。普段、私たちは出来るだけ他人から良く見えるように、悪く思われぬようにしようとする。廻りの他人の目を意識しながら、生活しています。

その反面、誰も見ていないからいいだろう、黙っていればわからないだろうと他人の目に届かなければよいということもしばしばあるのではないかと思います。たとえば車を運転していて制限速度を超えてしまっても、「捕まらなければいいだろう」と思うことは誰にでもあることではないでしょうか。

しかし最近、自分自身に歯止めがきかず、短絡的、自己中心的な考えで、人を傷つけたり、人の命を奪ったりする事件が、連日新聞やテレビ等で報じられるのを見てると恐ろしくなってきました。蓮如上人は「同行同侶の目を恥じて冥慮をおそれず、冥見をおそろしく存すべきなり」と仰せになっておられます。人間はいつもまわりの仲間たちが自分をどう思うか、ということばかり気遣うけれども仏様がどう自分をとらえているかということには無頓着である。仏様が常に我々を見ておられることを忘れてはならないと厳しく戒められているのです。

お念仏の教えを聞かせていただく我々には他人の目を意識する以上に仏様の目を意識し、仏様の前に常に自分を置く生活を心がけていきたいものであります。

## ●尊い「いのち」に感謝

村田 法道



最初に、榎本栄一さんの詩を紹介致します。私はこんにちまで海の 大地の

無数の生きものを食べてきた私のつみの深さは底知れずこの詩を読んで、私は思いました。生きた

エビお刺身を「おどり」と言いますが、これは、お皿の上でエビがピョンピョンと跳ねているから、「おどり」などと言うのですが、エビは何も踊っているわけではなく、水の中から無理矢理出されて苦しんでいるのです。それを人間は口に放り込む。それは、まるで地獄絵図の様である。この事は、生き物全てに言えることです。私たちが人間はすべての生き物たちのいのちを奪っているのです。中には彼等は人間に食べられる運命だったんだと理屈を言われる方もおられます。しかし、彼等は彼等のいのちを生きているのであって、人間のために生きていけるわけではありません。そのいのちを奪って平然としているのがまさしく人間の姿なのである。

お正月には、家族と一緒にテールを囲んでお節料理を頂きますが、せめて、心から「ありがとう」と手を合わせ頂きたいものです。

## ●眠り

相馬 早苗



居眠りには、リフレックス効果があるといいますが、昼間に居眠りをするとなつたりする人がいる反面、体がだるくなり、かえって疲れるという人も...

実は居眠りには、よい居眠りと悪い居眠りがあるようです。人間は眠りに入ると体温を下げて体を休めます。一日の体温リズムを見ると、朝起きた時は低く、日中にだんだんと上がる。そして就寝中の真夜中頃が最も低くなる。つまり、夜、寝る時には体温が下がります。すると眠りに入りやすい。逆に昼、寝た時に体温が下がり過ぎてしまうと夜の状態になり、基礎代謝が低く活動しにくくなる。居眠りが長くなると起きた時に体がだるかったり、動きが鈍かったりするのは、寝ている時の体温が関係しているようです。

2003年（平成15年）

# 年忌表

- 1周忌 — 平成14年
- 3回忌 — 平成13年
- 7回忌 — 平成9年
- 13回忌 — 平成3年
- 17回忌 — 昭和62年
- 25回忌 — 昭和54年
- 33回忌 — 昭和46年
- 50回忌 — 昭和29年

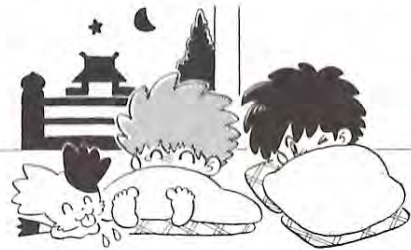
仏教用語豆ちしき④

# 果報

「果報は寝て待て」という諺があります。幸運を求めるにはあせつてはいけませんよ、待つていけば自然とやって来るものですよ、という意味なのでしょう。また運が強く、しあわせな人のことを、よく果報者といったりします。

仏教では因果応報の理を説いています。因果とは原因の「因」と結果の「果」ですから、人の行いや考え方の善悪に対して、必ずそれに応じた結果があることを言っているのです。善因善果、悪因悪果がそれです。ですから、果報とは報いとして受ける結果のことをいいます。

一般に使われている果報は、しあわせな善い結果の場合だけのようですが、本来の果報には善果も悪果もあります。しかも、それはあなたの行動や考え方によると説かれているのですから、寝て待つているだけではどうもいけないようですよ。



## マンガ仏事入門〈新年の巻〉

おめでどうヨツちゃん

お正月！

神社へ初詣さ

今年一年良いことがあるようにお願いするんだ

お寺でも正月は元旦会のお勤めをしてるよ

初詣はお寺におこしください

新年の初参りであればこそ特別な所へ行くのではなくご縁の深い所へお参りするのが本筋ではなからうか

おめでどう

みんなでおでかけ？

ご門徒であれば当然のこと所属のお寺かご本山にお参りしなければ！

そうそう

おっしゃる通りだ...

やあユウコちゃんたちも来たのかおめでどう

よしお金持ちになれるようにお願いするぞ！！

私は今年も美しくあれするようにお願いするわ

今年こそ百点がとれますように！！

お念仏を味わうのです

お念仏こそ確かな依りどころですぞ

人生にとって何が大切か見つめ！！

じつくり我身を振り返り！！

欲や願いごとばかり前面に出してどうしますか！！

はずかしい！！

元旦会は元日を祝うとともに如来の慈光のもと新年の第一歩をふみ出す行事です心を新たにしてお出かけたくださいね

みんな

仲良し

# 小樽幼稚園

～まこと（いのち）の保育を行ないます～

当園では、浄土真宗のみ教えに基づき「いのちの大切さ」「自然への感謝」「やさしい心」などを育てるよう保育に努めています。

又、お絵かきや工作などのクラスでの活動の他に、プール遊びや、週に2・3回クラス合同のホールでのリズム遊びなどを通し、異年齢の交流を深めており、年長から年少までみんな仲良く遊んでいます。

11月より願書受付しておりますので、宜しくお願ひします。ご近所、皆様お誘い合せて、是非一度見学にお越し下さい。（年中見学可能です。）

- ★保育時間 → 月曜日～金曜日（8:40～13:30）
- ★昼食 → お弁当～週3回 / 給食～週2回（パン食／米食）
- ★預り保育 → 月曜日～金曜日（17:30迄）行います。（15:00迄は無料です）
- ★プール遊び → 年間を通して、週1回温水プール遊びを行っています。
- ★送迎バス → ご希望の方は、ご自宅付近まで送迎致します。
- ★主な行事 → 花まつり・降誕会・運動会・海水浴・親子遠足・いも掘り・報恩講・お遊戯会・おもちゃつきなど。
- ★プレ保育 → 週1回（午前中）行います。2歳児対象で、平成15年より（ならし保育）スタート！詳しくは入園願書をごらん下さい。

## 11月17日 お遊戯会

小樽幼稚園のお遊戯会は出番がいっぱい。全員が、お遊戯・劇・音楽の3種類に出演し、1カ月以上前から毎日練習に励んできました。

お遊戯会当日は、今年流行の「おさかな天国」をはじめ、みんなが大好きなアニメの曲や格好いいヒーローの曲を元気一杯踊ったり、劇のセリフを大きな声で発表したり、音楽では、うた・楽器・ミュージックベル、年長児には更に木琴と、様々のきれいな音色を奏で、会場からは沢山の拍手が…！

おうちの人をはじめ、沢山の観客が応援してくれる嬉しさと、今までの練習の成果を発揮できた満足感とで、自信に満ちた子ども達の笑顔が見られた一日となりました。



## 園児募集

途中入園可能

|          |           |     |          |              |
|----------|-----------|-----|----------|--------------|
| 募集<br>園児 | 3歳児（3年保育） | 20名 | 願書<br>受付 | 平成14年11月初めから |
|          | 4歳児（2年保育） | 50名 |          | 現在受付中です。     |
|          | 5歳児（1年保育） | 30名 |          |              |

◇ 街頭に園児募集のポスターを掲示しています！ ◇

学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

小樽幼稚園 TEL FAX 0134-22-6536

